



発行所

公益社団法人

福島県食品衛生協会

郵便番号960-8043

福島市中町7番17号 ふくしま中町会館6階

TEL 024(521)4310

FAX 024(523)5674

ホームページ<http://www.f-shokkkyo.jp/>

E-mail:fukushimashokkkyo@f-shokkkyo.jp



新しい年を迎えて

福島県食品衛生協会会長 岸 秀年

新年、明けましておめでとうございます。
会員の皆様には、お健やかに新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。日頃より当協会の事業運営にご理
解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍を経てインバウンド需要が急速に増加する中、県
内の観光地には国内外の観光客が回復し、にぎわいを取り戻して
おります。

一方、円安を始め、物価高騰が続く中、県内の経済環境は厳しい
状況にあり、飲食・観光業を始め食品業界全体に大きな影響を及ぼ
しております。

このような中で、食品事業者の皆様が安全で安心な食品の提供に
ご努力されていること、食品衛生指導員の方々が日頃から会員等へ
の指導のためご活躍いただいていること、さらには、皆様のご協力
の下、昨年、福島県食品衛生大会、HACCPに沿った衛生管理等
に関する講習会、食品衛生指導員研修会等を開催できましたことに
対し深く感謝を申し上げます。

食品衛生法の改正により、原則、全ての食品等事業者が対象とさ
れるHACCPに沿った衛生管理が完全施行されてから3年半が経
過し、その実践と定着に取り組みながら衛生管理の底上げを図って
いくためには、食品等事業者はもとより、業界全体としての取り組
みが求められており、当協会といたしましては、積極的に各種の事
業を実施していかなければならないと考えております。

皆様におかれましても、HACCPに沿った衛生管理を最優先とし
つつ、食品衛生指導員活動、「食の安全・安心・五つ星事業」の
推進、「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」の加入促進を図
ってまいりますので、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

今後も会員の皆様、そして消費者の皆様に信頼される食品衛生協
会を目指してまいりますので、旧年に増してのご指導、ご鞭撻をよ
ろしくお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年
のご挨拶といたします。



新年の御挨拶

福島県知事 内堀雅雄

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は、パリ2024オリンピック・パラ
リンピックでの本県関係選手の活躍や、福島デンソーエアリービ
ーズの郡山市へのホームタウン移転など、スポーツに関する明るい話
題が続いたほか、奥会津ビジターセンターの開所や、2026年春の
ふくしまデスティネーションキャンペーンの開催決定など、今後の
復興と地方創生を大きく後押しする動きも数多く見られました。

また、震災と原発事故から間もなく14年が経過する中、県民の
皆様の懸命な御努力と国内外からの温かい御支援により、避難地域
では、4つの町に認定された全ての特定帰還居住区域において除
染・解体作業が進められています。

さらに、震災後、55の国・地域で行われていた県産農林水産物
の輸入規制は、6つの国・地域にまで減少し、県産農産物の輸出
量が過去最高を記録したほか、県内への移住者数も過去最多を更新
するなど、これまで続けてきた挑戦の成果が目に見える形となって
現れてきています。

一方で、廃炉と汚染水・処理水対策を始めとした原子力災害に伴
う様々な課題に加え、急激に進む人口減少や度重なる自然災害への
対応など、依然として困難な課題が山積しており、長い戦いとなる
本県の復興と「福島ならではの」地方創生を成し遂げるためには、
今後も更なる挑戦を続けていかなければなりません。

まず、震災と原発事故からの復興・再生につきましては、令和7
年度が最終年度となる第2期復興・創生期間後のステージを見据

えながら、復興の進捗に伴って生じる新たな課題やニーズに的確に
対応していくとともに、被災者の生活再建や事業・生業の再生、帰
還に向けた環境整備、風評の払拭と風化の防止などに全力で取り組
んでまいります。

また、喫緊の課題である人口減少対策につきましては、急激な人
口減少のスピードをいかに緩やかにしていくかが、福島未来にと
って大変重要となります。

このため、市町村や企業など様々な主体と危機感を共有しながら、
出会い・結婚から妊娠・出産、子育てのライフステージに応じた切
れ目のない支援などの「自然減対策」と、県内で働く魅力を戦略的
に発信し、若者の県内定着・還流を図る取組や、移住・定住の促進、
関係人口の創出・拡大などの「社会減対策」の両面から人口減少対
策に粘り強く取り組んでまいります。

今年4月からは、「しあわせの風ふくしま」をキャッチコピーに
ブレDCがスタートします。来年の本番に向けた機運醸成を図りな
がら、多くの皆様へ、本県の様々な魅力と復興に向けて力強く歩み
続ける福島を今を「見て」「食べて」「感じて」いただけるよう、準
備を進めてまいります。

今後も、県政運営の羅針盤である総合計画に掲げる取組を一つ
一つ着実に前へ進めながら、県民の皆様と共に、挑戦を続けてまい
りますので、一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人福島県食品衛生協会の皆様の益々の御活躍
と御健勝を心からお祈り申し上げ、新年の御挨拶といたします。

福島県食品衛生大会を開催

31の個人・施設を表彰

第48回福島県食品衛生大会は、11月20日に杉妻会館(福島市)において、受賞者、食品衛生協会関係者約50名が出席して開催されました。

表彰式典に続いて、食品衛生指導員体験発表が開催されました。

式典では、主催者の福島県知事(代理 三浦爾保健福祉部長)、岸秀年(公社)福島県食品衛生協会会長が挨拶を行いました。

その後、福島県知事賞(食品衛生優良施設6施設)、福島県食品衛生協会会長表彰(食品衛生功労者9名、食品衛生優良施設4施設、優良食品衛生指導員12名)の表彰状の授与が行われました。来賓の福島県議会 西山尚利議長及び(公社)日本食品衛生協会理事長(代理 道野英司常務理事)からお祝いの言葉があり、受賞者を代表し



主催者あいさつ(三浦保健福祉部長)



主催者あいさつ(岸会長)



来賓祝辞(県議会・西山議長)



来賓祝辞(日食協・道野常務)

て、「株式会社宝来屋本店」の柳沼広人氏(郡山市)が謝辞を述べました。

食品衛生指導員体験発表では、2名の食品衛生指導員による発表が行われ、海老名裕二福島県北保健福祉事務所生活衛生部長による講評がありました。

《食品衛生指導員体験発表》

「17年の指導員を振り返り」 深谷 茂氏(郡山市)

「食品衛生指導員になって」 五十嵐 隆氏(喜多方市)



食品衛生功労者
(北澤文史郎氏)



優良施設(ディライトフル
キューズイーヌ きいちご)



優良指導員(田中きみ子氏)



謝辞(株宝来屋本店)



体験発表
(深谷茂氏)



体験発表
(五十嵐隆氏)



講評
(海老名生活衛生部長)

令和6年度

食品衛生全国大会 盛大に開催 厚生労働大臣表彰に3氏・1施設



岸副理事長(当協会会長)
閉会の辞

永年、食品衛生の向上に貢献されてきた会員の方がた及び食品衛生優良施設を顕彰する「食品衛生表彰の会」が開催され、厚生労働大臣表彰と公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰の授与式が10月24日、明治座(東京都)で全国から約1,100名が出席し盛大に開催されました。

当協会関係者からは、厚生労働大臣表彰で食品衛生功労者3名、食品衛生優良施設1施設が受賞するとともに、公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰に食品衛生功労者6名、食品衛生優良施設3施設が受賞しました。また、食品衛生行政担当者2名に会長感謝状が贈呈されました。式典では、伊原和人厚生労働事務次官、ならびに富士博司日本食品衛生協会副会長の挨拶があり、それぞれの受賞代表者に表彰状が授与されました。

第63回 食品衛生指導員 全国大会 開催

優良食品衛生指導員 日本食品衛生協会理事長表彰に3氏

食品衛生指導員全国大会は、10月23日、浅草公会堂(東京都)において、全国から食品衛生指導員など約500名が参加し、12名の食品衛生指導員の体験発表が行われました。

その後、永年の功績が認められた食品衛生指導員等に理事長表彰の授与が行われ、当協会から3名の食品衛生指導員が受賞されました。

令和6年度 北海道・東北ブロック大会の開催

令和6年7月3日、仙台ガーデンパレス(仙台市)にて、約180名の参集のもと、厚生労働省医薬・生活衛生局長、宮城県知事、仙台市長などの来賓を迎え、盛大に北海道・東北ブロック大会が開催されました。

大会では、日食協鶴飼理事長(代理 塚脇専務理事)、北海道・東北ブロック連絡協議会 岸会長(福島県支部)の挨拶で始まり、第1部では、厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰では、5名の方が受賞されました。続いて、仙台市衛生研究所 戸井田和弘所長から「感染症対策と食品衛生～新型コロナウイルス感染症を振り返って～」として特別講演が行われました。

第2部では、山谷幸江氏(青森県支部)、庄司新弥氏(仙台市支部)から食品衛生指導員の体験発表があり、仙台市保健所生活衛生課 齋藤課長からの講評後、日食協令和6年度重点事業概要、大会決議の採択、次期開催地 岩手県の齊藤支部長の挨拶と続き、大会は盛会裏に終了しました。

令和6年度

食品衛生指導員研修会

6月11日、ビッグパレットふくしま(郡山市)において、各地区の食品衛生指導員、事務局職員、保健所担当者など約30名の参加を受けて開催しました。

研修では、福島県食品生活衛生課 沖間一矢主査から「食品衛生の動向について」の講義、当協会から「令和6年度巡回指導目標

(HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の定着と振り返り～食の安心・安全・五つ星でバッチリ)」と「令和6年度福島県食品衛生食品衛生協会の主な事業」について説明しました。



HACCPに沿った衛生管理等に関する講習会

9月11日、㈱LIXIL総合技術研修センター(須賀川市)において、県中食品衛生協会をメインに福島県北、郡山及び県南食品衛生協会の食品事業者約100名の参加を受けて開催しました。

本講習会は、厚生労働省から公益社団法人日本食品衛生協会に対する委託事業で、福島県食品衛生協会が共催、県中食品衛生協会が協力支所として開催されました。

講義の内容は、福島県食品生活衛生課 阿部雄一 主任主査から

「HACCPに沿った衛生管理と普及への取組みについて」と「営業許可制度と取組みについて」、引き続いて公益社団法人日本食品衛生協会 公益事業部 岡本愛 課長から「HACCPの実施状況・導入効果等について」の説明があり、参加者の方々は、熱心に食品衛生に関する最新の情報を習得しつつ、HACCPに沿った衛生管理の実施のポイントの理解と定着・振り返りについて、理解を深めました。



ふくしまHACCP導入研修会

「HACCPの導入はお済みですか？」

HACCPは食品衛生法で義務化です」。

当協会では、福島県の委託を受け福島市、郡山市及びいわき市内の飲食店営業施設等の営業

者又は食品衛生責任者等を対象に「ふくしまHACCP導入研修会」を令和6年9月から令和7年3月まで延べ12回(各市4回)開催しています。

研修会は、「ふくしまHACCPアプリ」を使って、ご自身の営業施設の衛生管理計画をその場で作成することを支援する研修会で、「ふくしまHACCPアプリ」を知って、見て、触って、作成する実習型の研修会です。

参加者の方々は、ふくしまHACCPアプリを使って熱心に衛生管理計画の作成に取り組んでいました。

【今後の開催日程】

■福島市 2月14日(金)13:30～15:30(会場:福島県青少年会館)



ふくしまHACCPの説明



ふくしまHACCPアプリの実習

■郡山市 1月15日(水)13:30～15:30(会場:ビッグパレットふくしま)

3月19日(水)13:30～15:30(会場:同上)

■いわき市 1月28日(火)13:30～15:30(会場:いわき市総合保健福祉センター)

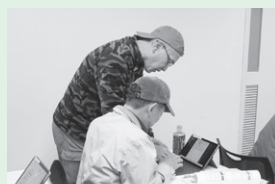
2月26日(水)13:30～15:30(会場:同上)

【研修会のお問い合わせ先】

福島市(福島県北食品衛生協会 電話024-573-5088)

郡山市(郡山食品衛生協会 電話024-935-2918)

いわき市(いわき食品衛生協会 電話0246-27-8605)



食品衛生指導員による指導

令和6年秋の園遊会

天皇、皇后両陛下が主催される秋の園遊会が10月30日(水)東京の赤坂御苑で開催されました。各界の功労者など約1,400名が参列されました。食品衛生協会からは岸秀年 当協会長(日本食品衛生協会副理事長)が招かれ、両陛下と秋篠宮ご夫妻をはじめとする皇族方や石破首相らと和やかな時間を過ごされました。



代表と写真撮影
パリオリンピック日本

令和6年度 食品衛生関係受賞者の紹介(敬称略)

厚生労働大臣表彰

▶食品衛生功労者(3名)

菅野 裕輔(福島市)
林 義功(いわき市)
新妻 孝一(南相馬市)

▶食品衛生優良施設(1施設)

平田屋(郡山市)

福島県食品衛生優良施設知事賞(6施設)

有限会社つかべ(伊達市)
ひのき風呂の宿分家(天栄村)
西会津町温泉健康保養センター
ロータスイン(西会津町)
麵屋さくま(南相馬市)
株式会社宝来屋本店(郡山市)
有限会社なかやパン店(郡山市)

公益社団法人日本食品衛生協会会長表彰

▶食品衛生功労者(6名)

圓谷 勝男(矢吹町)
萩原 宗夫(伊勢崎市)
高橋 豊(福島市)
平田 清喜(郡山市)
只野誠一郎(須賀川市)

宇内 孝(会津若松市)

▶食品衛生優良施設(3施設)

郡山温泉(郡山市)
有限会社味乃桃の井(福島市)
喜楽亭(古殿町)

公益社団法人日本食品衛生協会会長感謝状(2名)

本田佳保里
福島県会津保健福祉事務所
主任獣医技師
志甫伝一郎
福島県食品生活衛生課
副課長兼主任主査

公益社団法人日本食品衛生協会理事長表彰

▶食品衛生指導員(3名)

菅野 健次(川俣町)
野澤 博徳(平田村)
大平 均(いわき市)

公益社団法人福島県食品衛生協会会長表彰

▶食品衛生功労者(9名)

北澤文史郎(本宮市)
熊耳 敦子(二本松市)
柳沼 泉(郡山市)

大越 淳(郡山市)

矢部 康広(須賀川市)
木村 信一(会津若松市)
鈴木 一三(会津若松市)
斎藤 恒一(会津若松市)
佐藤 琢馬(富岡町)

▶食品衛生優良施設(4施設)

ディライトフル キューズィーヌ
きいちご(福島市)
ホームベーカリーまつや(鏡石町)
(有)開宝花の湯(田村市)
ふるさと懐石志ぐれ亭(喜多方市)

▶優良食品衛生指導員(12名)

高橋 真(福島市)
齋藤 利雄(川俣町)
日夏 幸男(二本松市)
樋口 明夫(郡山市)
太田 稔(須賀川市)
柳沼 洋一(須賀川市)
田中きみ子(鏡石町)
降矢 貞捷(三春町)
斎藤百合子(喜多方市)
五十嵐 隆(喜多方市)
高橋 賢(福島市)
大河内浩勝(いわき市)

食の安心・安全・五つ星事業



食品衛生協会では、安心して安全な食品を消費者の皆さまに提供するため、会員の食品等事業者が日々行っている衛生管理対策の実施状況等をプレートで店頭に掲示し、消費者の皆さまが食事をしたり食品を購入する際の目安となるよう、この事業を実施しております。(詳細は各地区食品衛生協会にお問い合わせください。)

福島県からのお知らせ

【食中毒の発生状況について】

2015年から2024年10月末時点までに県内(中核市を含む)で発生した食中毒発生件数を病因物質別に集計した結果を図1に示しました。2017年までは、例年20件程度の発生件数で推移してきましたが、2018年に77件の食中毒が発生して以降、近年では50件程度の食中毒が発生しています。病因物質別にみると、2017年以降は寄生虫の割合が明らかに増加しており、アニサキス食中毒への効果的な対策が大きな課題となっています。

また、2015年から2024年10月末時点までに県内(中核市を含む)で発生した食中毒における患者数を病因物質別に集計した結果を図2に示しました。2015年から2018年までは、250から450名程度の患者が報告されていましたが、2019年から2022年までは概ね100名を下回る患者数となっています。これは、近年の食中毒事例のほとんどを占めるアニサキス食中毒の1件あたりの患者数が他の病因物質と

比べて少ないことが要因と考えられます。

2024年は、2023年以前と比較して寄生虫による食中毒患者数が大きく増加しています。これは、クドア属の寄生虫が原因と疑われる食中毒が、旅館で発生したためです。クドア属による食中毒は、ヒラメの刺身等に関連するものが多く、食後数時間程度で一過性の嘔吐や下痢を呈し、軽症で済むことがほとんどです。クドアは、－(マイナス)20℃で4時間以上の冷凍又は中心温度75度5分以上の加熱により病原性が失われますので、予防策を講じる上で留意してください。

さらに、図1から明らかなように、2015年と近年とでは食中毒の発生傾向(病因物質)が大きく異なってきました。近年発生した食中毒の病因物質上位3種に関する衛生管理計画の例を表1に示しました。

引き続き、最新の情報を収集し、日々のHACCPに沿った衛生管理に反映いただきますようお願いいたします。

(福島県食品生活衛生課)

表1 近年発生している食中毒の病因物質上位3種に対する衛生管理計画の例

危害要因 (病因物質)	対象となる主な食品	管 理 方 法
アニサキス	鮮魚介類 魚介類加工品	【工程管理(加熱又は冷凍)】 ・60℃で1分間以上加熱する。 ・マイナス20℃で24時間以上冷凍する。
ノロウイルス	二枚貝 全ての食品	【一般衛生管理】 ・衛生的な手洗いを実施する。 ・従業員が胃腸炎症状を呈していないこと。 【工程管理(加熱)】 ・中心部を85℃90秒間以上加熱する。
カンピロ バクター	鶏肉を原料と する食品	【一般衛生管理】 ・調理器具を食材や汚染度に応じて使い分けていること。 【工程管理(加熱)】 ・中心部を75℃60秒間以上加熱する。

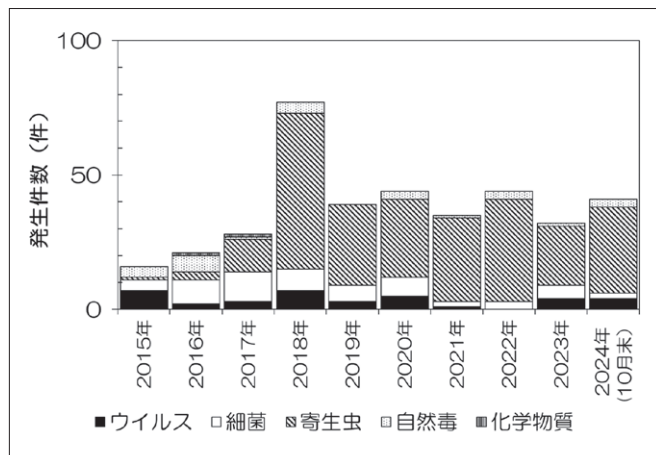


図1 福島県内の食中毒発生件数 (2015年-2024年10月末時点)

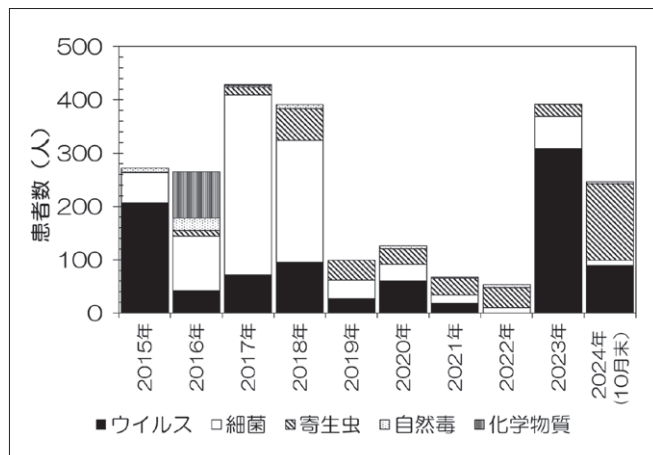


図2 福島県内の食中毒患者数 (2015年-2024年10月末時点)

(公社) 福島県食品衛生協会推奨優良食品



(優良食品・添加物)

このマークのシールがはられた食品は福島県食品衛生協会の推奨品です。県内で製造加工される食品のうち、特に食品衛生に配慮し、味と品質にすぐれたものを「優良食品」として認定したものです。

福島県北食品衛生協会管内		
薄皮福々と饅頭	(株) 福々と本舗	024(531)2929
柚子饅頭	(株) 森山	024(595)2014
郡山食品衛生協会管内		
薄皮饅頭	(株) 柏屋	024(924)5511
家傳ゆべし	(株) かの屋	024(962)1616
ままだおる	(株) 三万石	024(956)1111
県中食品衛生協会管内		
地酒三春駒	三春酒造(株)	0247(62)2816
味の麺高級麺詰合せ	(有) 井桁屋本舗	0248(75)3622
県南食品衛生協会管内		
白河名物おきな餅	(有) 鈴木松月堂	0248(23)2568
白河関のそば	(株) カタノ	0248(23)2310

会津食品環境衛生協会管内		
生めん会津ラーメン	(株) えどやフーズ	0242(27)0187
榮川純米吟醸酒	榮川酒造(株)	0242(22)7530
本場の味喜多方ラーメン	(有) 曾我製麺	0241(22)4020
蔵の里よむぎめん	(有) 永善	0241(22)0543
はすぬま元祖生ラーメン		
会津ほまれ勇気百倍	ほまれ酒造(株)	0241(22)5151
南会津地域		
桜枝岐の裁ちそば	(株) 奈良屋	0241(62)0156
伽羅助(しょうゆ漬け)	(有) 平野物産店	0241(78)2532
相馬地域		
味付のり優印	東北水産加工業協	0244(36)5226
味のり優印		
おむすびのり		
ふくしまリングジュース	佐藤農園	0244(62)3181

(公社) 福島県食品衛生協会推奨優良施設



(優良施設)

この標識を掲げている施設は、食品衛生法に基づき許可を受けた施設のうちで、特に食品衛生に配慮し、安全な食品の提供に心がけている「優良施設」として福島県食品衛生協会が認定した施設です。

福島県北食品衛生協会管内		
(株) ホテル聚楽	飲食店(旅館)	024(542)2201
(有) 萬清	飲食店(料理・仕出し)	024(522)4239
(有) 割烹寿しかんだ	飲食店(一般食堂・すし屋・料理店)	024(546)2661
(有) 板倉旅館	飲食店(旅館)	024(523)1221
(有) 吉川屋	飲食店(旅館)	024(542)2226
鳥よし	飲食店営業(軽食堂)	024(565)3763
陽日の郷あづま館	飲食店(旅館)	0243(24)2211
アサヒビール園(株) 福島本宮店	飲食店(ビアレストラン)	0243(33)1661
(有) 菓匠清泉堂	菓子製造業	024(557)1758
(株) 福々と本舗	菓子製造業	024(531)2929
ムラヤマベーカリー	菓子製造業	0243(33)5858
森永乳業(株) 福島工場	乳処理業乳製品製造業	024(545)0136
(有) 本間食肉店	食肉販売業	024(582)3203
トニチ(株)	食品の冷凍又は冷蔵業	024(552)2161
(株) ヤクルト本社 福島工場	乳酸菌飲料製造業	024(546)8960
内池醸造(株)	みそ・醤油製造業	024(554)6581
大七酒造(株)	酒類製造業	0243(23)0007
池田食品工業(株)	めん類製造業	024(553)8311
コープ食品(株) 東北工場	かん詰・びん詰食品製造業	024(553)3351

郡山食品衛生協会管内		
(株) 福豆屋	飲食店(仕出し・弁当)	024(923)0539
(有) 三松会館	飲食店(一般食堂)	024(932)0173
旭鰯	飲食店(すし屋)	024(945)2469
ホテルハマツ	飲食店(ホテル・レストラン・仕出し・料理店)	024(935)1111
(株) 柏屋	菓子製造業	024(924)5511
(株) 三万石	菓子製造業	024(956)1111
(株) 富多屋生麺	めん類製造業	024(943)1177
まる福	めん類製造業	024(973)8029
県中食品衛生協会管内		
(株) 八幡屋	飲食店(旅館)	0247(26)3131
県南食品衛生協会管内		
(株) 棚倉開発	飲食店(レストラン)	0247(30)3056
会津食品環境衛生協会管内		
玉の湯旅館	飲食店(旅館)	0242(65)2611
ゴールドハウス目黒	飲食店(旅館・ドライブイン)	0241(32)2523
(株) 太郎庵	菓子製造業	0242(83)3267
末廣酒造(株)	酒類製造業	0242(54)7788
榮川酒造(株)	酒類製造業	0242(22)7530
花春酒造(株)	酒類製造業	0242(26)3000
いわき食品衛生協会管内		
(株) かねまん本舗	魚肉ねり製品製造業	0246(39)3360
青木食品工業(有)	魚肉ねり製品製造業	0246(39)3555

(公社) 福島県食品衛生協会推奨優良衛生機器類

食品を製造・加工・調理・保管を行うとき、衛生上役立つと認められる機器類を「優良衛生機器」として福島県食品衛生協会が認定したものです。

(優良衛生機器類)	アルボース石けん液ホーム容器	新和商事(株)郡山営業所	024(922)2639
	薬液噴射機ジェットパーフェクター	(株)協和エムザー	024(923)5035
	シャポネット石鹼液ユ・ム	福味商事(株)	0243(34)2328
	自動殺菌コントローラー(IRCシステム)ネオラックSB		
	アルコール除菌剤セハノール78	(株)セハージャパン	03(3525)7081
	アルコールスプレーセハー80		
	室内用捕虫器セハー虫ピタ虫		

食の安心・安全・五つ星店

(HACCP型)

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理実施店

NO	地 区	屋 号(店舗名)
1	福島県北	粹心庵八幡
2	福島県北	お食事処寿しむさし
3	福島県北	株式会社峰亀
4	福島県北	株式会社峰亀平野店
5	福島県北	株式会社峰亀成川店
6	福島県北	福島グリーンパレス(2店舗)
7	福島県北	ディライトフル キューズィーナ きいちご
8	福島県北	有限会社菓匠清泉堂
9	福島県北	有限会社萬清
10	福島県北	大亀楼
11	福島県北	摺上亭大鳥(4店舗参加)
12	福島県北	亀寿司
13	福島県北	有限会社喜久寿し
14	福島県北	吉川屋(2店舗)
15	福島県北	株式会社ホテルジュラク(5店舗参加)
16	福島県北	大扇
17	福島県北	からあげ伊達屋
18	福島県北	演蝶
19	福島県北	智恵子の湯
20	福島県北	相模屋
21	福島県北	有限会社ぬか茂菓子店
22	福島県北	(有)井上商店
23	福島県北	花月堂花屋
24	福島県北	創作和食ダイニング ふくすけ
25	福島県北	手作り菓子工房大野屋
26	福島県北	正伍郎
27	福島県北	中国料理 桜華楼
28	福島県北	たけだパン
29	福島県北	福島りょうぜん漬 大波本店
30	福島県北	岩城肉店
31	福島県北	有限会社橋内商店
32	福島県北	株式会社福々和本舗
33	郡 山	かんの屋
34	郡 山	かど屋
35	県 中	グランシア須賀川

NO	地 区	屋 号(店舗名)
36	県 中	桑名屋菓子店
37	県 中	須賀川Kitchenあぐり
38	県 中	須賀川別邸下町あぐり
39	県 中	シン・アグリ
40	い わ き	スナック麗

(一般型)

NO	地 区	屋 号(店舗名)
1	福島県北	談妃留
2	福島県北	トーニチ株式会社
3	福島県北	株式会社モンジュー セントヒルズ店
4	福島県北	福島紅葉漬株式会社
5	福島県北	有限会社糺和田屋
6	福島県北	丸宗商店
7	福島県北	株式会社青木食品
8	郡 山	(株)いとうフーズ 石塚工場
9	郡 山	平田屋
10	郡 山	株式会社桜八
11	郡 山	株式会社福豆屋
12	郡 山	株式会社小田原屋
13	郡 山	株式会社柏屋
14	郡 山	株式会社富多屋生麺
15	郡 山	株式会社三万石
16	郡 山	あづま食品株式会社 郡山工場
17	郡 山	株式会社郡山製餡
18	郡 山	カレーハウスCoCo壱番屋 郡山東店
19	郡 山	スターゼン販売株式会社郡山営業所
20	県 中	須賀川中央ミート有限会社
21	県 中	農産物直売所 はたけんぼ
22	県 中	農産物直売所 はたけんぼ (とうふ工房)
23	県 中	農産物直売所 はたけんぼ (おやつ工房)
24	県 中	株式会社グランシア須賀川 支店 グランフーズ須賀川
25	県 中	株式会社日畜フード
26	県 中	農産物直売所 安心館
27	会 津	ホテルニューパレス
28	会 津	会津味処 富じ亭
29	会 津	(株)奈良屋

各地区食協の活動状況

福島県北食品衛生協会

▶令和6年度通常総会

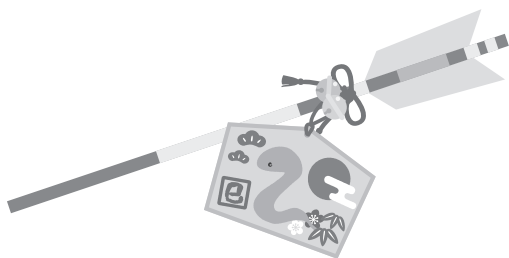
食品衛生功労者等の表彰を実施、令和6年度事業計画案並びに収支予算案等について承認をいただきました。



▲通常総会

▶食品衛生指導員関係

- ①令和6年度第1回研修会を開催しました。
- ②巡回指導活動の活性化と指導内容の充実を図ることを目的とし、保健所食品衛生監視員が同行する巡回指導を実施しました。
- ③最新の衛生知識の習得と日頃の活動の情報交換の機会として、福島・伊達・二本松の3地区で研修会を開催しました。



▶食品衛生月間事業

県北保健福祉事務所において、消費者・行政・食品等事業者の三者による食品の安全に関する意見交換等を行いました。



▲食品の安全に関する意見交換

▶第11回 県北産

「親子で作るまごころ食育お弁当」コンクール

地産地消の推進、食育の一環として行政等のご後援をいただき開催、391点の応募作品を審査し、6組の親子を表彰しました。

▶ノロウイルス食中毒予防対策講習会

食中毒予防強化期間事業として、11月、12月に計2回開催しました。

郡山食品衛生協会

▶郡山食品衛生協会定期総会

令和6年5月23日(木)に郡山地方総合卸売市場の会議室において開催しました。

ノロウイルス対策は!!
ウイルス減少効果A判定のアルコールで
食品添加物アルコール製剤

セハノールSS-1 NV63

SEH 株式会社 セハージャパン

業務用厨房の清潔環境づくりをお手伝い!
東京都千代田区外神田3-6-4 OSビル2F <http://www.seh-j.com>
☎03-3525-7081(代表) FAX 03-3525-7089



カップ・楯・トロフィー・バッジ

表彰楯・カップ・バッジ・メダル・校旗・団旗・優勝旗・金銀盃
銅器・花瓶・各種漆器・木盃・帽章・ボタン・各種記念品

ライオンズクラブ国際協会公認指定



有限
会社

美

光



〒960-8074 福島市西中央3丁目26-1
TEL: 024 (534) 0255 FAX: 024 (534) 6657

E-mail: bikoo@agate.plala.or.jp
<http://www.uyou.gr.jp/bikou/>

▶食品衛生指導員研修会

令和6年7月9日(火)に郡山地方総合卸売市場会議室において開催しました。

▶食品衛生月間実施事業

(1)広報・普及事業

- ①食中毒防止パネルの展示
- ②福島交通路線バスフロントマスク看板の設置
- ③食中毒防止標語入りのチラシ等の窓口配付 など

(2)手洗いマイスターによる手洗い教室を開催しました。

日時 令和6年8月5日(月)

場所 尚志幼稚園

対象者 園児43名



▲手洗い教室

▶令和6年度ノロウイルス対策講習会

日時：令和6年11月6日(水)

場所：ビッグパレットふくしま

受講者：165名

講習内容

- ・「ノロウイルス食中毒の発生状況について」



◀ノロウイルス対策講習会

講師 郡山市保健所生活衛生課食品衛生係 主任
松波 麻央

- ・「適切な手洗いについて」

講師 食品衛生指導員(手洗いマイスター)
大沼 由弘

- ・「ノロウイルスによる食中毒の現状と対策」

講師 公益社団法人日本食品衛生協会 学術顧問
野田 衛先生

県中食品衛生協会

▶令和6年度通常総会

食品衛生功労者等の表彰、退任副会長への感謝状贈呈を行いました。

令和6年度事業計画・収支予算案等、県南食品衛生協会との合併について審議、可決承認されました。



▲通常総会

▶食品衛生指導員研修会

食品衛生の動向並びに巡回指導重点指導目標について3地区で開催。

▶食品衛生月間事業

保健所敷地内に食中毒防止ノボリ設置、所内にポスター掲示、チラシ設置を行い食中毒防止の広報に努めました。



- ステッカー ●ラベル ●マグネットシート ●のぼり・横幕・たすき ●ゼッケン
- 旗・ペナント・ワッペン ●金属・プラスチックスタンド・ネームプレート ●ポスター
- 各種看板・表示板 ●クリアファイル他 ●各種カード・カードケース ●カレンダー
- 交通安全用品 ●販促用品・ギフト用品各種 ●オリジナルストラップ

PHONE 024-531-3180 FAX 024-531-3468

〒960-8204 福島市岡部字岡部9-2

E-mail endo-screen@proof.ocn.ne.jp



食品検査、水質検査、検便検査、放射能検査
HACCP導入支援、JFS監査及び適合証明など

環境営業部 郡山第一営業所

〒963-0547 郡山市喜久田町卸3-24

<https://www.koutou-biken.co.jp>

県中保健福祉事務所と共催で、食の安全に関するリスクコミュニケーション(健康食品の安全性についての意見交換)、管内小学6年生対象に食中毒防止標語募集、食中毒予防について広報誌や食品折込広告への掲載依頼、ローカルラジオパーソナリティーによる広報を依頼し、広く啓発を行いました。

▶ノロウイルス食中毒の予防と対策講習会

食と健康をテキストとして使用。代表者による嘔吐物処理の実践を行いました。



◀ノロウイルス食中毒予防講習会



▲街頭キャンペーン

防止のノボリを設置し、保健所内に食品衛生月間ポスターの掲示を行い食中毒防止の広報に努めました。

「街頭キャンペーン」は8月1日ヨークベニマル棚倉店、2日ヨークベニマルメガステージ白河店、保健所、指導員のご協力のもと行いました。2日間とも炎天下の中となりましたが、来店者に啓発品、子供たちに風船を配布しました。11月～来年2月「ノロウイルス食中毒予防強化月間」では、保健所玄関前にノボリとポスターを設置しました。

県南食品衛生協会

▶県南食品衛生協会通常総会

6月13日(木)白河市図書館地域交流会議室において開催しました。令和6年度事業計画案及び収支予算案について承認いただきました。

▶県南食品衛生指導研修会

7月25日(木)白河市図書館地域交流会議室において研修会を開催しました。県南保健所衛生推進課食品衛生チームの本郷貴胤主任主査より「食品衛生の動向について」等ご講義いただきました。

▶食品衛生月間事業

8月の「食品衛生月間」には、保健所玄関前に食中毒

会津食品環境衛生協会

▶定期総会

5月24日(金)いづみやで開催。優良施設等の表彰を実施。

▶食品衛生指導員研修会

7月25日(木)保健所にて開催。講師は保健所衛生推進課の一条直哉主任主査。受講者24名。

▶食品衛生月間事業

保健所にノボリを設置・来所者に啓発グッズを配布し、広く食中毒予防を呼びかけ、保健所の次の事業に協力。〈街頭キャンペーン〉

テーマは「環境」そして「安心」です。



株式会社 小関秀雄商店

《営業品目》

理科学機器 分析機器 実験室設備 一般試薬 臨床試薬 工業薬品

本社	〒960-8072 福島市北中央3丁目85番地の1	TEL (024) 535-1351 FAX (024) 531-3578
郡山営業所	〒963-8041 郡山市備前館1丁目127番地	TEL (024) 932-8534 FAX (024) 933-5494
いわき出張所	〒970-8024 いわき市平北白土字宮田8番地	TEL (0246) 35-6630 FAX (0246) 35-6631

もっとラクに! もっと効果的に!
冷機器温度の自動記録管理システム

衛生管理IoT記録システム

GRASP H.A.C.C.P.

温度計 温度計

SARAYA 東京サラヤ株式会社 東北支店 TEL.022-239-5051 <https://pro.saraya.com/>



▲街頭キャンペーン

保健所職員とともに、指導員等が、啓発Tシャツ・たすきを着用し、啓発グッズを3地区で配布(リオン・ドール坂下中央店、ヨークベニマル門田店、COOP BESTA+とねがわ)。

〈懇談会〉

消費者がヨークベニマル会津坂下店のバックヤードを視察後、食品の安心・安全について営業者と意見交換。

▶ノロウイルス食中毒予防強化期間

啓発グッズを配付し、予防の啓発を実施。予防のための講習会を12月11日(水)開催。講師は、保健所の渋谷徹副主査・鈴木麻菜美保健技師。衛生的な嘔吐物の処理の方法も学んだ。

双葉地区食品衛生協会

▶全国サッカーインターハイ大会に向けて巡回指導

全国サッカーインターハイに向けて、7月3日から27日の間に会場周辺の飲食店営業施設を対象に食中毒予防とHACCPに沿った衛生管理の実施状況について巡回指導を行いました。

▶食品衛生月間活動事業(街頭キャンペーン)

8月10日(土)浪江町商業施設の夏祭りに参加し、相双保健所職員1名、指導員4名で食中毒予防のぼりを設置し、うちわ、ポケットティッシュを配布しながら来場者に食品衛生普及啓発に努めました。



▲啓発配布物

▶ふたばワールド2024inひろのにおける食品衛生活動

9月14日(土)双葉郡8町村の住民の交流の場として定

着し参加店舗、来場者も増えて賑やかに行われました。保健所職員3名、指導員5名で2班に分かれて出店舗を巡回しながら食中毒予防グッズを配布しました。



▶ノロウイルス食中毒予防強化期間事業

11月28日(木)富岡町学びの森にて、保健所職員を講師に招いて、飲食店営業、ホテル、下宿屋を対象に講習会、手洗い講習を行いました。

いわき食品衛生協会

▶いわき食品衛生協会定期総会

令和6年5月28日に開催し、食品衛生優良施設1施設、優良食品衛生指導員1名、感謝状10名、特別感謝状1名を表彰しました。令和6年度事業計画案並びに収支予算案等について承認をいただき、続いて任期満了に伴う役員改選が行われ、林義功会長が再任されました。食品衛生指



▲▶フードコートでの啓発と食中毒予防啓発配布物



導員研修会令和6年7月9日、いわき市保健所生活衛生課食品衛生係専門技術員竹内順子氏を講師に招き開催しました。食品衛生月間事業・市内の大型小売店様のご協力を得て、フードコート利用者やサービスカウンター利用者、保健所来場者へ啓発文入りオリジナル除菌シートを配布。・総合保健福祉センター内に食品衛生に関する展示、市内大型小売店様のご協力を得てポスターを掲示。・食中毒予防に係る動画(YouTube)にアクセスできるQRコード付き啓発ステッカーを作成し、市内大型小売店様のフードコート、保健所窓口等に貼付し広報活動を行いました。

▶いわき食品衛生協会定期総会

令和6年5月28日に開催し、食品衛生優良施設1施設、優良食品衛生指導員1名、感謝状10名、特別感謝状1名を表彰しました。令和6年度事業計画案並びに収支予算案等について承認をいただき、続いて任期満了に伴う役員改選が行われ、林義功会長が再任されました。

▶食品衛生指導員研修会

令和6年7月9日、いわき市保健所生活衛生課食品衛生係専門技術員竹内順子氏を講師に招き開催しました。

▶食品衛生月間事業

- ・市内の大型小売店様のご協力を得て、フードコート利用者やサービスカウンター利用者、保健所来場者へ啓発文入りオリジナル除菌シートを配布。
- ・総合保健福祉センター内に食品衛生に関する展示、市内大型小売店様のご協力を得てポスターを掲示。
- ・食中毒予防に係る動画(YouTube)にアクセスできるQRコード付き啓発ステッカーを作成し、市内大型小売店様のフードコート、保健所窓口等に貼付し広報活動を行いました。



公益社団法人 福島県食品衛生協会

	会長 岸 秀年 ☎ (024)521-4310
福島県北食品衛生協会	会長 丹野 善一 ☎ (024)573-5088
郡山食品衛生協会	会長 大沼 由弘 ☎ (024)935-2918
県中食品衛生協会	会長 野木 彰 ☎ (0248)75-4128
県南食品衛生協会	会長 田村 光司 ☎ (0248)23-6789
会津食品環境衛生協会	会長 佐藤 正 ☎ (0242)28-6121
双葉地区食品衛生協会	会長 大和田正博 ☎ 080-9010-8040
いわき食品衛生協会	会長 林 義功 ☎ (0246)27-8605

公益社団法人 福島県食品衛生協会特別会員

令和7年1月1日現在

青葉化成(株)郡山営業所	新和商事(株)郡山営業所
福味商事株式会社	福島県漬物協同組合
(株)マイルドクリーン東日本	トーニチ株式会社
あぶくま食品株式会社	株式会社聚楽
(株)二本松市振興公社	福島紅葉漬株式会社
株式会社マルト	(株)いとうフーズ
ふくしま未来農業協同組合	
常磐興産(株)スパリゾートハワイアンズ	
摺上亭大島	福島県食品産業協議会
(株)ダスキんクリーンケアグループ東北地域本部	
(株)リオン・ドールコーポレーション	
仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店	

厨房の衛生管理のご提案

サラヤ特約店

福味商事株式会社

福島県本宮市本宮字館町161-2
TEL. 0243(34)2328
FAX. 0243(33)2086

(福島衛生検査所)運営

※厨房内の環境微生物調査を承っております。

自然派のサラヤ

手洗は、あらゆる感染症・
食中毒予防の基本

- ・シャボネット石鹸液ユム
- ・シャボ-X3

毎日使うものだから、自然にも・
人にもやさしく、その上でしっかり
洗淨・しっかり殺菌いたします。

あ と が き

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年は「巳(ミ)年」で、ヘビは脱皮しながら成長するため、「生命」や「再生」の象徴とされています。食品衛生協会にとって「成長」、「前進」する年になることを強く願うところです。

本年も役員・会員の皆様のご指導とご協力をお願いいたします。